OpenRTM-aist (Python) - 整備 #3435
idlcompile用スクリプトファイルを移動させる

2016/01/26 11:45 - n.kawauchi

ステータス:	終了	**開始日:**	2016/01/26
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	n.kawauchi	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:	RELEASE_1_1_2		

説明

- 該当ファイルは以下の２つ
  - idlcompile.bat
  - idlcompile.py
- OpenRTM-aist-Python\installer下にある上記ファイルを、OpenRTM-aist-Python\OpenRTM_aist\utils\compileへ移動させる
- OpenRTM-aist-Python\installer下の処理は削除予定のため
  - installer下の処理はマージモジュールmsm作成として変更し、別リポジトリへ新規登録される
  - なお、installer\install_scriptsは残す（関連するチケットを参照）

関連するチケット:

関連している OpenRTM-aist (Python) - 整備 #3434: Linux用のインストールスクリ...	**終了**	**2016/01/26**

履歴

#1 - 2016/01/26 11:48 - n.kawauchi

- 対象バージョン を RELEASE_1_1_2 にセット

#2 - 2016/02/16 18:28 - n.kawauchi

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

- この作業は行わないことになったので、本チケットは完了とする
- このスクリプトは、OpenRTM-aist-Pythonの1.1.1版ではインストールの際にPythonのインストール先でのidlをコンパイルで使用されていた
- 1.1.2版のインストーラは、idlコンパイル後のバイナリを使ってマージモジュールを作成するので、このコンパイル処理用のスクリプトをインストーラに含める必要がないため

#3 - 2017/03/19 08:19 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更